

磐城革新新報

發行日 六ノ日三回
定價 一月五錢一ヶ
月共十五錢
發行所 石城郡平町
字南町五四
磐城革新新報社
南町川岸通り

酒は
未廣に限る

與黨貴革に就て (上)

貴族院に就きて大怪我をし内郷が漸次政黨化し行く趨
たる政友會内閣は、貴族院勢を此儘に是認し放任すべ
の態度に付憤懣やるかたなきものと思はぬ、それ故
しと見え、政務官の或者はに貴族院改革の主張が、真
貴族院改革に努力せんがた面目に政黨の間に提唱せら
めと稱して辞表を提出し、るゝことは、最も歓迎する
田中首相も與黨の議員總會處なるも、ただ現在の政友
に臨みて此問題のために奮會に果して其資格ありや疑
闘する。堅き決心を有するふべきである。

先づ辭職して

現内閣は貴族院のために、
優待問題にて糾弾せられ、
重要政策は殆ど擱り潰され
た、謂はば貴族院によりて
その存在を否認せられたの
である、それにも不拘不飽
迄その地位に嘯りつきて貴
族院改革の悲鳴もあするも
貴族院其物に對して何等の
權威も示し得ざるのみなら
ず、却てその反感を高むる
事、却てその反感を高むる

其格職ありや

濱口民政黨總裁は、今議會
に於ける貴族院の態度を辯
護し、「貴族院が政黨化せ
り」と云ふ俗論は取るに足ら
ぬ」と喝破してゐる、吾等
も大體に於て濱口氏と所見
を同じくし、今議會の貴族
院の行動は、劣悪内閣に對
して已むを得ざるに出でた
ものとの信するも、而も現
在の貴族院の制度、殊に其

濃厚になつた町村議改選

磐城炭礦を中心して
無産派の進出こそ見物なり

本郡町村議員改選は五月で三派三様の黨勢擴張戦を
十一日の平窪村々會改選を演じて居る殊に社會民衆黨
皮切りに平、内郷の澤山の進出は目覚ましき限りで
有権者をおく大部市を中心従來大部分が日本大衆黨が
に普選第一次改選は開始さ支持して來たと見られる常
れるが、カッキリ色分けさ磐城聯合夫組合全部を大衆
に居る。政民中の派間に黨本部の内訌あるに乗じ全
介在して新勢無産派の各政社民黨に入黨せしめる等
黨はさう言ふ進出を試みる今や全く炭礦界一帯は、純
かは目下の處頗る注目され然たる、社會民衆黨の絶對
とも云ふべき内郷村磐城炭礦而し一方舊勢農黨大衆黨の
礦方面では、早くも社民大勢力も決して、矢墜したと
衆舊勢農の三勢力が入亂れ云ふべきではなし相當の潜

長所とする處は

弱者を救ふ任侠の士
立候補届も濟んだ
宇佐美友二郎氏

兎角人には長所と短所とを氣盛んな少壯政治家として
有すと(平町からあれが)最も必要とする政治と生活
番馬鹿な)藥劑師だなどの問題を基本となして町政
言われても長所としての最淨化のため献身的努力をも
も眞善美たる、宇佐美氏獨つて進む町政改革の士であ
特の特有性其れは弱きものたるに、今日目前に最も
は何處迄も救ふ強きものに經濟的に受難時である平町
は鉄火の勇を持つて何事ものため、否無産者のために
解決せねば己まぬと云ふ意惡德醫者其他種々かくした

來月中旬頃演説會を催す

勢力を維持して、之又黨勢に現れた無産勢力の著るし
擴張を試みつゝあるから來き進出に目を張り可成政治
るべき町村議員改選には的進出の自信を得たものの
結果は果してごんな新勢力如くであるから既成政黨た
をもつて現れるかは、頗る、政民兩派の幹部諸君は
注目すべきである。殊に無産派の進出がこの總改選
働者一般は東京市會の改選に無いとは見られぬ。



普選第一次の平町議改選も
近しい、野心勃勃たる立
候補する野心家暗々裡に策
動しつゝある。
第一線に立候補届けも濟ん
で今より、戰國準備に係か
り氣の早い立候補者宇佐見
藥局の主人友二郎君もある
鎌田町では先月下旬頃某有
志が集合豫選の結果再選の
問題に直面して一日も早く
町費費病院を健設し社會奉
明る大平市を健設する事
に日夜奮闘して居る正義の
闘士である氏は
三重縣四日市市の實業家となし閑さの浮目を見た然し
して知られた、宇佐美家に氏は再び健設なして、一般
生を受け同町中學校を卒業民のために奉仕する考いで
後愛知縣藥學專門學校を終へ努力し向現在は磐城篤風會
愛知縣應衛生課勤務を命せを組織なして困る貧乏人の
られた心ざしを立て、大正ため投資なして救へ自家の
十一年未當地に來り田町通藥は他よりも安く貧しきも
然して氏は現在の平町醫院 矯風會の面目を背負つて獨
醫師を一觀した時無産者に 單奮闘を續けて八年今日平
町へ得られぬ高價なる藥を 町を見た時に決然立つてか
考へさせられた茲に獨立平くした、一端の打開より町

佐藤岩次郎氏に入山四坑小様だが縣會議員並に町長の
學校教員鈴木光吉氏の二人椅子も落ちて、おち附くと
ころは信用組合長位のこと
ろか然し組合町青沼氏では
立町では四月三日佐藤榮吉組合員一部の輿論として組
氏宅に會合豫選の結果荒川
淺次郎氏再選次点は志賀飯
導役人二百を有する大親
分はだいが、立候補すると
平町信用組合改選派によつ
て理事全部改選苦節十三年
信用組合の爲に献身的努力
を以て現在の組合を生んで
來た大谷組合長地に潜つた
が空にかくれたか選舉の結
果姿が見へぬ様だ。
理事長青沼峰太郎氏當選の
政浄化のために明るき平町
を健設せんと意氣巻く少壯
政治家である立候補届けも
濟み五月卅日の普選第一次
町總改選の一番槍としてこ
うした變り種を昭和新政の
意義ある普選は鉄火の如く
有権者諸君は深觀内省一番
町政壇上に送り今や我等の
頭上に輝し普選の第一次を
立派に行使せられてこそ益
進み行く町政改革方針の
有権者の指導法々と言わね
ばならぬと思ふ

平三業保健組合長記事
に關し本號を以て報導
すべき處紙面の都合上
報導すること得ず本社
は良く内浴を厳査し次
號を以て洋細記載致す
可きに付御了知下され
度し

東部第二小學校敷地工事に付て

公共的事業をも顧みず 土地賣渡しせぬ不徳極る

齊藤 某

第三小學校建設に附て三万大衆は最も教育的方面児童收容に困難を來れる状態を顧み東部南部學校建設のため狂奔なし町會の結果吉田五平の折衷案をもつて東部南部に二つ建設される事になつた事は云ふまでもない、然るに昭和五年度迄建設すべく、敷地工事に今や着手せんとするに當り立町の最も東部方面の富豪家と稱さるる齋藤某は坪價格拾圓以上で賣渡し出資得ざれば土地收容法に依つても斷じて手ばなす事を得ずとの不徳極まる無人格なるがんめいのなる行為に對し本社は徹底的に反省を促し三万町民を代表して筆誅を與ふ。

事に反省すべきである、今日にして食し得ない明日にの立場から筆誅を與へる事して働く事が出来得ない貧にする。

景氣と不景氣

社會の發達に伴つて人間も與られない事が多い。即ち物が對する欲望は次第に欲して云ふ事は需要に増進する傾向があると共に違ひないが今日の經濟では人智の進歩は欲望に對して買ふ力のない者金の無い者生産を擴張する需要が複雑が欲しいと云ふこともそれになるに従ひ生産も複雑とは需要ではないとするのである。需要が大きくなると共にある。

生産も大規模となつて來る。又生産の方面を見ると如何消費の理想をいへば各人が不必要であり寧ろ有害と其の正當なる欲望に應じて思はれる物でも買ふ人があ充足することであり生産のれば造り、必要にして有用理想をいへばその社會が需なものでも金が無い者には要する物資を充分に造り出供給しないことになつて居ることである。併しそれは、即ち今日の經濟組織は理想であつて、現實ではな貨幣經濟であつて買ふ力は私共は欲しいと思つて金の有無で定められるのである。そして供給する側は出来る丈多く儲けやう云ふ〇場で總營利を決定する從つて儲けからねば必要でも有用でも決して造らないのである。營利經濟は資本主義組織で全く完成された。昔は規模が少かつたから、生産高も少なく大抵現實の需要に對して造るに過ぎなかつたが、今日世の中が複雑になり交通運輸の便を開けたから、先きを見越して大量生産をなすのが常である。

常盤炭田の現状より

平町の將來に及ぶ丁生

歐洲大戰終息後一般鑛業を報導し、特來吾平町は界の不景氣は最近に至り其如何なる迂路を採るべきか達し従つて、吾平町の如を論ずる事はあなから徒勞に一定の生産物を有せず。ではあるまい。

一定の生産物なく、又荷物而して、町當局者並に識者近の炭鑛興廢に依り其繁榮幸甚とする處である。無理解なる要求に甚だもつせず私欲にのみはしりがんを支配せられを今日。常盤炭田の現状を視察せるま深きものに就て左の順序を

花柳界

△新田町に第一歩を入れ眺たる影坊が悪筆の大見得... 軒の赤青白の電燈が光る。三味線の音頃の聲が聽える暗い路次がらは白粉の

洋食の眞價

最近洋食の眞價を無くした事は遠慮です四丁目カフエーポタンは此点に注意しすべてに洋食黨の人格を高めると云ふので大人氣です

印刷物

△山形家の君香のお座敷歸を一寸見た處胸を反りお尻を出し空を見て居るのか星の數でも數いて居るのか千鳥足の姿... お座敷では天上板の節を寝いて數えるそう

磐城炭田

一、磐城炭田
一、入山炭田
一、古河炭田
一、小田炭田
一、隅田川炭田

右五大炭田が今日或程度まで不況を報せられた原因は數多あるも、中就一大原因ともなるものは温泉の湧出に注意をうけ歸つたとは黒駒の語。

公債。株式賣買
鈴木彌米商店
平町大町

前田醫院
町田植

町村會議員
選舉用の
印刷物の
御用は
迅速にして
格價の安
高橋活版所
平町大町通電二六五番

石版印刷の
御用は電話三五三番
良早安
高野吉太郎

可愛相な一年坊主 病氣に罹らぬ様

特に傳染病に御注意

待ちに待つたる、御子さんでいたゞきたい事、特に學
達の新入學となりました。
今まで遊んでばかりゐた小
供達が急に規則正しい學校
生活を始めると云ふことは
第三には疲勞をさせない様
小供の心身に大きな影響を
及ぼすものですから、入學
當時に於ては家庭の人々は
その實情をよく知つてゐて
次の様な衛生事項に充分氣
をつけて頂きたいものです。

……又學校では……起し具い……
……又學校では……起し具い……

つける事を常に身の廻り
清潔にさせる事の注意を忘
れてはなりません。

うはさ

長野縣下伊那郡の山奥の別
天地には珍しい婚禮の風
習がある、部落に婚禮のあ
る事を村人が知ると大人小
供大舉して村社に集まりそ
して却つて變つたもの例へば
塵芥とか木片とか草とか云
ふ様な物を喰ふ様になつて
食物に非常な變化を見せま
す。これは狂犬になる前の
徴候でありますからこの頃
から氣をつける事が必要で
す。かうして數日経つと非
常に、昂奮して來てあはれ
出して來た聲の囁かれて來
ます。

春先さ多くなる 狂犬に御注意

今は野犬が殖えるので
犬にも一番危険な時

性膚皮膚病等の諸傳染病です
之等は入學した爲に罹る病
氣でしかも僅かな不注意に
傳染したり、他の小供にうつ
す事がしばしばです。すから
この様な病氣に罹つた時は
すぐに、學校を休ませねば
なりません。

春先になると毎年の例で狂
犬病が多くなります。狂犬
病と云ふのは精神異常から
起るのではなく或一種の毒
素が神経系統を侵すために
起るものであります。

この狂犬毒は狂犬にかつて
起るものであります。狂犬
病と云ふのは精神異常から
起るのではなく或一種の毒
素が神経系統を侵すために
起るものであります。

祝創刊

日本からうしてすぐ醫者の手當り
でも届出や豫防注射等の勵
行から、最近ではかなり減
少して來てゐます。今年も
まだ今の所は二頭しか出て
居りませんが、これからが
時期です。よく警戒を行つ
てゐますがこれは十八すま
い。

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|---------|--------|--------|------|--------|-----|--------|------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 江名町 御料理 | 大森屋 | 江名町 | 平川醫院 | 江名町 | 山口屋 | 江名町 | 御料理旅館 | 松本藥店 | 植田町本町 | 電話長六一 | 平町南町 | スズラン撞球場 | 平町十五丁目 | | | | | | | | | | | |
| 江名町 議員 | 中田政吉 | 江名町 議員 | 加澤保太郎 | 江名町 議員 | 小松金重郎 | 江名町 議員 | 佐藤徳太郎 | 江名町 議員 | 酒井辰造 | 江名町 議員 | 太清左工門 | 江名町 議員 | 吉田正雄 | 江名町 議員 | 吉田藤吉 | 江名町 議員 | 瀧平次 | 江名町 議員 | 作山清七 | 江名町 議員 | 及川富士太郎 | 江名町 議員 | 加澤保太郎 | 江名町 議員 |

- | | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 藝妓家 | 清水屋 | 江名町 | 御料理旅館 | 小西屋 | 江名町 | 御料理 | 新さく | 豊間村 |
|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|

- | | | | |
|--------------|------------|-----|-------|
| 東部電力株式會社平營業所 | 湯本信用無盡株式會社 | 湯本町 | 電話四七番 |
|--------------|------------|-----|-------|

- | | | | |
|----------|----------|--------|-------|
| 磐城炭礦株式會社 | 古河炭礦株式會社 | 石城郡豊間村 | 電話十一番 |
|----------|----------|--------|-------|

- | | |
|-------|------|
| 久保田醫院 | 小名濱町 |
|-------|------|

- | | |
|------|------|
| 中村醫院 | 小名濱町 |
|------|------|

- | | |
|-----------|------|
| 水野裁縫技藝女學校 | 小名濱町 |
|-----------|------|

- | | | | |
|------|-------|-------|------|
| 松本藥店 | 植田町本町 | 電話長六一 | 平町南町 |
|------|-------|-------|------|

- | | |
|---------|--------|
| スズラン撞球場 | 平町十五丁目 |
|---------|--------|

祝創刊

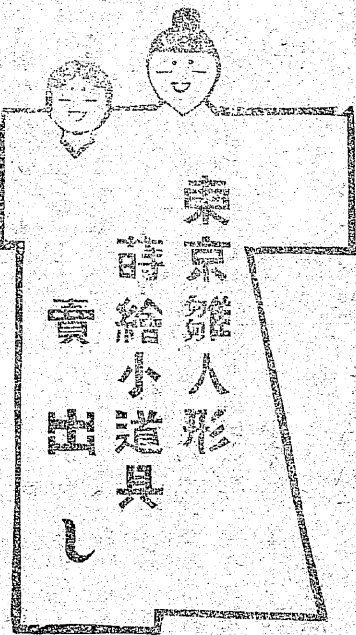
平營林署長 平岡保

小玉川水電株式會社

杉山炭礦々業所

宗像炭礦々業所

大星炭礦々業所



平四丁目

スガノヤ提灯店

電話七二三番

紙及袋の御用は

電話一四七番

御利用下さい

小谷製袋店

平町南町

一般貨物取扱
引越荷物勉強取扱



羽石運送店

平町南町電話四六八番

雛人形小道具一式

水光濟 祐月製 特價大賣出し

平町三丁目

陳野洋品店

良品廉賣に勝る商略なし

磐城平五丁目

磐城セメント株式會社特約代理店

和洋銅鐵

釜屋店商

諸橋久太郎

電話九番一三九番
振替貯金口座一〇九五六番

確實敏捷は生命なり

平町紺屋町(縣社通り)

宴會席の

設備あり

小宴會

歓迎す

美味でイワキ 評判の食堂

電話四六〇番

湯本町

西丸新聞店

電話六七番

列年の通り
良い物、揃つた物
ヒナ人形陳列會

二丁目の

福多屋ふとん店

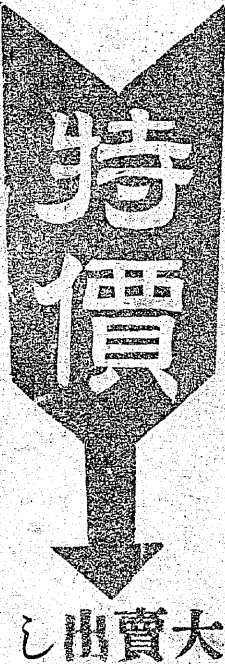
正札堂の

アイギ

こんど仕入れた正札堂のアイギの賣り見て御座れ
いつも安いと御客の聲を早ふ聞きたい正札堂

一、雨の降る日にやゴム引マント
二、色、生地自慢は黒セル茶セル
三、早賣り安値はいつもの主義よ
角力に負けない豊富山

水光濟 祐月製 ヒナ人形小道具



金太郎玩具店

平町三丁目

印刷價格調節の魁

昭和活版所

平町南町

平町南町

織田齒科醫院

電話四一六番

鮮魚 魚敬 中田
商號 敬中 田
平町南 電話
番七一六

力エフ一
丸昇 軒
平町南 電話
番九三四

磐城共濟病院組織

内科小兒科 (院長毎日診療)

院長 醫學博士 難波 睦

副院長 醫學士 五十嵐 雄二

内科部長 醫學士 中西 林藏

外科部長 醫學士 中野 憲

外科部長 醫學士 桂 重次

毎日曬手術 醫學博士 川添 正道

産婦人科 女子泌尿科、レントゲン科

産婦人科部長 醫學士 五十嵐 雄二

顧問 醫學博士 川添 正道

× 光線科

主任 醫學博士 難波 睦

士本院事 法制囑託 法學士 賀澤 忠治

△御大典記念事業トシテ

一、衛生試驗所 (共濟病院内)

一、病氣相談所 (共濟病院内)

一、救療所 (共濟病院内)

平町南町 電話六四一番 磐城

入院自炊ノ便アリ

看護婦見習募集

初春の御調制は 直ぐ電話七二三番を御呼び下さい

鈴木齒科醫院

平町南町通り 坂田山横

大崎洋服店

平町田町